



坂下 奏音さん
(万年)



下坂 龍功さん
(万年)



松田 絢太さん
(円山)



森 颯乃辰さん
(貴老路)



砂原 海里さん
(川流布)



朝日 修斗さん
(活平)



大集合! 辰年生まれの子どもたち

新春を迎えて



浦幌町農業協同組合

代表理事組合長

林 常 行

あけましておめでとーございませう。組合員並びに役員、ご家族の皆様には輝かしい令和6年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。毎年において当組合の事業運営に対し特段のご理解ご協力を賜り、且つ、本町農業の振興と地域の維持発展にご尽力いただいておりますことに、衷心より厚く感謝申し上げます。

さて、昨年5月には新型コロナウィルスが5月に引き下げられたことにより人流も回復する中、社会活動が従来に戻りつつある現状です。一方、ウクライナ情勢は未だ収束の見処も立たず、更にはイスラエルを主とした中東情勢の混乱と30数年ぶりの円安水準が続く中、農業生産現場はコスト高が継続しており依然として厳しい経営環境に苛まれております。特に物価の高騰も相俟って、乳製品・牛肉等の需給緩和も継続しており、一日も早い改善の兆しを願うところでです。

昨年の本町農業を顧みますと、春耕期は早魁傾向ではあったものの比較的順調なスタートとなりました。

5月31日に一部地域で降雹の被害がありご苦労された部分もありますが、それ以降は概ね順調な推移が続き、小麦収穫時点において収量・品質は良好で、出来秋への期待が大きく膨らむ状況でした。しかし7月後半以降、記録的な猛暑・酷暑が9月に入っても延々と収まりを見せず、甜菜においては糖分取引開始以降、歴史的な低糖分・豆類は二次成長が顕著となり収量・品質・収穫作業に甚大な影響が齎されました。家畜においても類を見ない猛暑によるダメージを受け、初冬を迎えても生乳生産の回復が鈍化している現状です。

令和5年は、当初より飼肥料をはじめとする資材全般の急激な高騰を受け正念場の年と位置付けておりましてたけれども、温暖化から沸騰化へと擲擻される気象経過により、結果として災害に匹敵する状況でありました。このように、昨今の気候変動が齎す影響は想定を超えものとなっており、各現場での行動変容が求められております。「気候変動に耐えられる持続的農業の実現」が今後の大きなテーマと云われておりますが、この高いハードルこそ官民挙げての対応が必須となります。

本年、国に於いて通常国会に「食料・農業・農村基本法」の改正案が提出されます。現状の不安定な国際情勢や円安の中で、食糧安全保障の強化は喫緊の課題となっております。ここ十勝は、今や日本における最大の食料生産基地であり、それだけに期待される役割は比類なく、激変期と称される状況に在ればこそ、JAは組合員皆様との情報共有・意思疎通に努め、農業振興に邁進しなければならぬと思っております。昨年、厳しい年ながら幸いにも台風・豪雨といった災害は免れることが出来たことで、物理的な圃場基盤の損傷が無いことは救いであり、令和6年の幕開けと共に新たなモチベーションで本年の営農に向かっていたただくとをご期待申し上げます。

また、当組合におきましては、昨年の総会を機に参与制を導入しながら社会動向への対応と、より多角的観点からの提言を受け入れるべく運営体制を刷新させていただきました。同時に第10次農業振興計画、第3次JA経営中期計画がスタートを見たところでありますが、現状の厳しい農業情勢の中において、「組合員の所得確保と営農の持続性を担保する」という命題のもと、本町基幹産業としての役割を果たすことは勿論のこと、社会インフラを担う立場から地域貢献を進めながら町づくりに寄与できるよう、役員一丸となつて対応して参ります。

今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」になります。「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といわれております。昨年の「癸卯」は「寒気が緩み、萌芽を促す」という謂れでありました。確かに新型コロナウイルス

ナウイルスへの対応が緩和され、社会経済が動きを見せ始めただけに、本年は農業分野においても、明るい兆しを見出しながら、疲弊した農家経済の回復と活性化に繋がることを切に願うところでです。

結びに、本年の豊穰と皆様のご健勝ご発展を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



浦幌町農業協同組合

代表理事組合長

専務理事兼出産担当理事
信用担当理事

代表 監事
常勤 監事
常勤 理事兼参事
総務 部長
信用 部長
営農販売部長(畜産所管)
営農売部長(西町事務所管)
購買 部長
上浦幌支所 長
他

林 高木 政志
高 橋 福一
高 藤 和彦
砂 原 秀吉
江ノ上 行
坂口 英司
石原 一之
塚田 健一
部 田 晃司
川畑 博文
山口 幸博
佐藤 利範
高橋 尚也
浅利 博昭
我妻 陽一
平崎 陽一
野口 要一
庄野 朋也
職員 一

令和6年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長



樽井 功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先は天候に恵まれ地域によって降雹被害や竜巻の被害が見られたものの、概ね、平年並みに推移しております。しかしながら夏場は猛暑による記録的な高温多湿の影響を大きく受け、各作物の生育自体は、全般的に平年よりも早く進んできましたが、各作物等の収量および品質の低下が顕著となる残念な年でした。

新型コロナウイルス感染症の位置

付けは昨年5月より5類に移行し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、各農畜産物の消費は依然として低迷しており、さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大なものとなっております。

さらにこれらの影響を受け、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっております。

現在、日本の食料自給率は38%しかありません。

これは、世界の先進国の中で最低の水準であり、6割以上の食べ物を輸入に頼っているのが日本の現状で

す。食料安全保障の強化が国家の喫緊の課題であることから、我が国の食料供給基地である北海道農業が果たしてきた役割、そして北海道農業への期待は、今後ますます大きくなるものと考えております。

JAGグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組むことが重要であり、国民の命の源である食を守り続けるにも、まさに新しい農業を築き、未来の世代へ繋いでいく必要があります。行政や全国連とも連携し、しっかりとその対応を図って参ります。

今年、第31回JAG北海道大会が開催されます。

また、第30回JAG北海道大会の実践最終年度であり、決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の成果をしっかりと検証し、次のJAG北海道大会に繋げていく必要があります。

このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越えることが重要となります。

かみこ

浦幌町農民連盟

執行委員長	渡部 順一
副執行委員長	坂口 福司
税対策委員	元木 一彦
代表 監事	廣川 健二
代表 監事	山本 友一
代表 監事	平田 裕二
代表 監事	杉江 慶一

消費者の皆様に対しては、今まで以上に農業・食に対する理解を求め、JAGグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させ、より効果的な情報発信を行い、JAGグループが提唱する「国消国産」の認知を広めて参りましょう。

結びになりますが、本年は辰年です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。

この謂われにあやかり、本年が豊穡の年となること、皆様のご健勝をご祈念申し上げます、年頭のご挨拶いたします。

新年にあたって

浦幌町農協青年部

部長 背戸田 達 弥



新年、明けましておめでとうございます。

日頃より、青年部活動に對しまして特段のご理解、ご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、ほぼすべての物価が高騰し、生産調整や子牛価格の下落等と、一昨年に引き続き農業を取り巻く環境は厳しくあります。そして、記録的な猛暑にも見舞われ、農作物においても甚大な被害のある年でした。時代の変化と気候の変化に今一度考えさせられる一年だったと感じております。

我々、青年部活動におきましては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、通常の活動ができる年でありました。ホクレンとの施肥試験、防除試験、そして施防協との合同プロジェクト、農協労働組合との交流会等、例年以上の活動を行な

うことができました。単年の活動では成果は少ないですが、これからの農業に向けて飽くなき探求心と情熱をもってチャレンジしていきたいと思えます。

毎年行なっている、子ども農業体験学習では、白花豆、玉葱、食用馬鈴薯を播種、除草、収穫まで浦幌小学校にて実施いたしました。播種作業時にはトラクターを小学校まで持つていき、試乗体験も行ないました。子ども達からの質問で「なぜ草は伸びるのか」「土はなぜ茶色なのか」等、自分たちは「こういうもの」と捉えていた事に対して素朴に質問を受け、当たり前前に考えている常識から疑問に思うことの大切さを学びました。

11月27日に行なわれた第48回J A十勝青年部大会においては「J A青年の主張」で中川大輔理事が登壇し

発表しました。審査員からは素晴らしい発表姿勢、たつたと講評がありました。惜しくも最優秀賞は逃しましたが優秀賞を受賞し、浦幌町農協青年部代表として誇らしい発表でした。

12月に行ないましたバス研修視察では日本ニユーホランド株式会社 小牧デポビクターセンター、北日本スカイテック株式会社を視察し、最新のトラクター、作業機、ヘリ、ドローン等に触れることができ、現在の農作業における効率化・省力化の課題、将来に対していかに効果に見合う投資が可能かを学習できました。

昨年の青年部活動を通して、我々青年部は何を担い、どのように挑戦するか今一度考える年でありました。現在の農業を取り巻く情勢、来年に起きるであろう、食料・農業・農村基本法の改正等、一年一年劇的に変動していく世の中で、私たちは地に足を付け、当たり前前の常識を見直し、先人たちが残してくれた農を紡ぐバトンを担い、未来に向けて日々精進していきたいと思えます。青年部とは組織としてしっかりとした地位があるものであり、それを活用できるのは自分自身であります。盟友一同、自覚と責任をもって今後とも青年部活動に邁進していきます。

結びになりましたが、我々浦幌町

農協青年部に今後も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が天候に恵まれ、豊穣の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



あひまーちめぐるびじねすます

農事組合長

JA青年部

酪農振興協議会

ホルスタイン改良同志会

農民連盟執行委員

川上北村幸夫	栄穂雅彦	貴老小島新吾	恩根内永井健児	川流布(代)石黒真一	宝生大西勝一	合流松田泰一	相川小川貞治	美園山川真一	富川十川真一	活平高橋郁司	中浦第一石森正浩	幾千世田村誠志	帯富山村幹次	万年郷村卓卓	稲穂山田卓卓	静内三本木直人	太平榊原和直	吉野山本泰啓	下浦南森孝浩
--------	------	--------	---------	------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	---------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------

畑作増産技術研究会

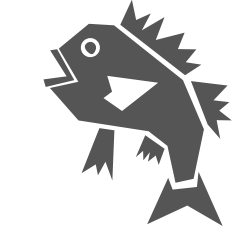
浦幌町乳牛検定組合

馬産振興協議会

部長 背戸田達弥	副部長 佐藤雅俊	書記長 佐藤泰裕	理事 川畑隆祐	監事 中川大輔	監事 高橋伸也	監事 渡部俊介	監事 河内勇盛	会長 山本泰啓	副会長 飯山晃三	理事 円子智由	理事 香川一郎	理事 廣川文将	理事 坂下文将	理事 馬場祐司	理事 伊場満広
----------	----------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

会長 菊地泰広	副会長 山本友一	常任委員 河西昌史	常任委員 河合靖浩	常任委員 榊原和使	常任委員 朝日昇司	常任委員 島田敬一	常任委員 安藤盛夫	会長 越坂英史	副会長 郷坂英卓	理事 高木勇太	理事 山本恭平	理事 坂口福将	理事 谷川将	会長 浦幌町酪農ヘルパー	副会長 小川英樹	副会長 西名昌史	副会長 齋藤昌吟	副会長 松川哲也	副会長 的場純一	副会長 鳴海智生	監事	監事	監事
---------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------	----------	---------	---------	---------	--------	--------------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----	----	----

会長 朝日昇司	副会長 吉田和生	副会長 的場純一	副会長 高橋貴徳	副会長 塚田健一	副会長 小川英樹	会長 笹島秀昭	副会長 松村竜幸	副会長 廣川利明	副会長 佐藤昭明	副会長 松村正昭	副会長 佐藤敏夫	副会長 渋谷一夫	副会長 高田哲雄	副会長 大田勝博	副会長 山田卓	副会長 山田真一	副会長 山田彰人	副会長 森川卓	副会長 角田卓	副会長 吉田卓	副会長 田野敏規	副会長 田村誠志	副会長	副会長	副会長
---------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	---------	---------	---------	----------	----------	-----	-----	-----



安藤盛夫	玉置雅信	飯山下晃	木下博	鳴海卓	山坂孝之	山下恭平	泉元善光	竹村真一	和田隆博	砂原俊洋	砂原友也	部田卓磨	角田卓	谷田内竜正	山内正誠	横山彰人	森堂伸哉	經川雅彦	川上北村幸夫
------	------	------	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-------	------	------	------	------	--------

青年部活動（背戸田達弥部長）

子ども農業体験学習

11月17日、TOKOMURO Cafeで子ども農業体験学習の感謝会が開催され、青年部盟友5名が参加しました。

この感謝会では、子どもたちが春先から大切に育て収穫した馬鈴しょを使用したピザ作りと食事を一緒に行ないました。

ピザ作りでは、ピザ生地を伸ばし、丸く型取るのに苦戦しながら、子どもたちは収穫した馬鈴しょを上手にトッピングしていました。また、ピザ窯へ投入されたピザ生地が焦げないように見つめる子どもたちの目はとても真剣で、一生懸命に向きを変えながら焼いていました。



ピザ作りを行なう青年部盟友

感謝会の最後には、子どもたちから感謝のお手紙が手渡され、終始和やかな雰囲気でした。



感謝会の様子



ピザを焼く子供たち



記念撮影



子どもたちから感謝のお手紙を貰う青年部盟友

第71回 全道JA青年部大会

12月7日、8日に札幌パークホテルで第72回全道JA青年部大会（主催…北海道農協青年部協議会）が開催され、青年部盟友3名が参加しました。

この大会では、各地区代表者による「JA青年の主張」と「JA青年部活動実績発表」、「動画で発信！農の魅力」コンテスト上位作品の上映が行なわれました。

また、全体懇親会で行なわれたアームレスリング大会では、当JA青年部の背戸田部長が十勝地区代表者の欠席により繰り上がりで急遽出場し、2回戦敗退となりましたが、十勝地区代表として大会を盛り上げました。



アームレスリング大会 1回戦で勝利の雄叫びをあげる背戸田部長

酪農担い手視察研修



森永乳業(株)神戸工場

11月15日から17日の日程で、酪農担い手視察研修会（主催…浦幌町酪農振興協議会、畜産課）を兵庫県内で開催し、高橋貴徳さん（朝日）、山本竜平さん（十勝太）、森崎蓮さん（平和）の3名が参加しました。

この研修会では、町内産生乳を使用しているカタシマ養父本店、森永乳業(株)神戸工場、コープこうべ住吉本部、(有)梅脇牧場を視察しました。

参加した生産者は、生乳の流通を再認識することができ、全ての視察先で大きく刺激を受けている様子でした。また、今回の研修会は次世代の担い手同士の非常に有意義な交流の場となり親交が深まりました。

今後も次世代の担い手の知識深耕や交流の場を定期的に開催したいと考え、お待ちしておりますので、皆様の積極的なご参加をお願い致します。



コープこうべ住吉本部との意見交換会の様子



カタシマ養父本店で記念撮影



第10回

理事会



12月20日、役員室において理事会を開催し、議案10件について決議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・組合員の出資持分譲渡について
- ・人事に関する規程類の一部改正について
- ・資産査定要領の一部改正について
- ・令和6年組合員勘定制度に係る営農計画書の審査方針・基準について
- ・理事に対する資金の貸付について
- ・令和5年度 豆類品質格差出荷割増金の支払い（案）について
- ・豆類バラ受入施設利用料負担の改定（R5年～R7年）案について
- ・令和4年度 大豆共同計算の最終精算について
- ・令和5年度 種馬鈴しょ生産者価格及び受益者種馬鈴しょ共同計算収

支試算（案）について
固定資産の発注・取得について

畜産課 オリオン・バ
ルククーラー BR
S1500KHK

○報告事項

△総務部▽

- ・組合員の加入及び脱退届について
- ・固定資産の取得について
- ・令和4年度 監査代替的調査報告書について
- ・第2回農事組合長会議について

△信用部▽

- ・理事に対する資金の貸付に係る報告について

△営農販売部▽

- ・令和5年度 農産物精算関係について
- ・生乳生産動向について

△その他▽

- ・内部監査報告について
- ・JAうらほろ女性冬期研修交流会（案）について

2024（R6）年 営農計画相談会日程

◇上浦幌地区（団地センター2F）

月 日	地 区
1月15日（月）	美 園 富 川 活 平
1月16日（火）	川 上 栄 穂 貴老路 恩根内
1月17日（水）	川流布 宝 生 合 流 相 川

◇本所地区（農業会館2F）

月 日	地 区
1月18日（木）	幾千世 万 年 稲 穂 直 別 朝 日
1月19日（金）	留 真 静 内 厚 内 平 和 吉 野 共 栄 養 老 生 剛 統 太 愛 牛 豊 北 十勝太
1月22日（月）	円 山 常 室 常 豊 帯 富

令和5年度 年始の営業日程について

部 門		1/1(月)	1/2(火)	1/3(水)	1/4(木)	1/5(金)	1/6(土)	1/7(日)	1/8(月)	1/9(火)	
一	般 事 務	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	—	—	—	平常営業 9:00~17:00	
窓 口 営 業	本 所	貯金窓口	休 業	休 業	休 業	平常営業 9:00~15:00	平常営業 9:00~15:00	—	—	—	平常営業 9:00~15:00
		組勘窓口	休 業	休 業	休 業	平常営業 9:00~15:00	平常営業 9:00~15:00	—	—	—	平常営業 9:00~15:00
		A T M	休 業	休 業	休 業	平常営業 9:00~17:00	平常営業 9:00~17:00	—	—	—	平常営業 9:00~17:00
	上 支 所	貯金窓口	休 業	休 業	休 業	臨時休業	臨時休業	—	—	—	平常営業 9:00~15:00
		組勘窓口	休 業	休 業	休 業	臨時休業	臨時休業	—	—	—	平常営業 9:00~15:00
		A T M	休 業	休 業	休 業	臨時休業	臨時休業	—	—	—	平常営業 9:00~17:00
	本・支 所	資材店舗	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	—	—	—	平常営業 9:00~16:30
		工場フロント	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	—	—	—	平常営業 9:00~16:30
		生 乳 検 査	休 業	休日受付 ~9:30	休日受付 ~9:30	休日受付 ~9:30	休日受付 ~9:30	休日受付 ~9:30	休日受付 ~9:30	休日受付 ~9:30	平常受付 ~13:00
	スタンド	本 所	休 業	休 業	休 業	営業時間変更 8:00~16:00	営業時間変更 8:00~16:00	平常営業 8:00~18:00	平常営業 8:00~18:00	平常営業 8:00~18:00	営業時間変更 8:00~17:00
燃料修理 センター	上 支 所 (スタンドのみ)	休 業	休 業	休 業	臨時営業 9:00~12:00	休 業	臨時営業 9:00~12:00	—	—	平常営業 9:00~17:00	
浦幌トラック(株)	一般事務 運転手(通常)	休 業	休 業	休 業	休 業	平常営業 8:00~17:00 7:00~16:00	—	—	—	平常営業 8:00~17:00 7:00~16:00	

本年の作況を 振り返って

1 気象経過

高温少雨傾向

本年は、稀にみる高温年となりました。

時期別に見ると4月上旬～10月上旬まで平年を上回る高温となり、特に6月から9月までの積算気温は平年の115%以上で、7月下旬から8月下旬にかけては最高気温が35℃に達した日もありました(図1)。

降水量は3～4月および9月は平年並しやや上回りましたが、5～8月、10月は平年を下回り、6月～9月の積算降水量は平年対比約85%と少雨でした。

日照時間は、多照傾向にあり、6月から9月までの積算日照時間は平年対比で105%以上でした。

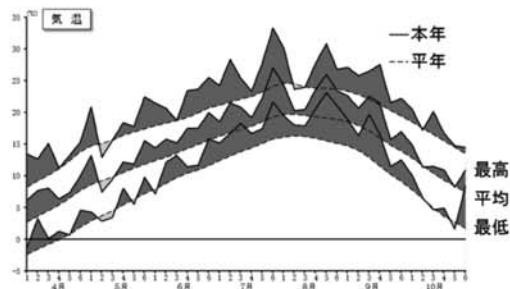


図1 令和5年度の気象経過(浦幌アメダスより)

2 秋まき小麦

前年秋の播種作業は降雨等により中断もありましたが、平年並に行われ、越冬前の生育は平年をやや上回りました。根雪は12月中旬で12月下旬にまとまった降雪がありました。

越冬状態は良好で、春以降の生育は順調でしたが、降水量が少ないことで、5月下旬まで茎数淘汰が進みました。7月以降は中旬にまとまった降雨があった以外は、高温少雨条件のため登熟が進み、成

熟期は平年より6日早くなりました。穂数は茎数淘汰により平年より少なく、1穂粒数は平年並でしたが、千粒重が重く、子実重は平年を上回りました。

3 ばれいしょ(澱原用)

植付作業は4月下旬の降雨により、平年より遅れましたが、植付後は好天が続き、萌芽期は平年並となりました。

萌芽後は高温少雨により、茎長の伸長は抑えられました。着蕾期や開花期は平年並に推移しました。

いも数は平年よりやや少なく、いも1個重は平年より重く、収量は平年を上回りました。また、でん粉価は低い傾向となっています。

4 豆類

大豆及び小豆、菜豆類の播種作業は、好天により順調に行われ、出芽期は平年並でした。

出芽後の生育は、高温により平年を大きく上回り、開花期は豆類全体で7～9日早く、成熟期は10日以上早くなりました。一方で、9月以

降の高温により、菜豆類及び小豆で2次生長のため、新たな分枝や莢ができたことで、登熟不良が発生しました。成熟が早まったことで、菜豆類の収穫作業は、平年より大幅に早く始まりました。しかし2次生長によって葉落ちは悪く、収穫作業の停滞が起きました。小豆では、成熟期は平年より大幅に早まったものの、葉落ちが悪かったことで、収穫始は平年並となり、

収穫終は遅れました。大豆は茎水分の低下が悪く、収穫始は平年並となりました。収量は大豆を除き、平年を下回る見込みです。

5 てんさい

播種、移植作業は平年並に行われました。その後は、順調に生育し、根部肥大は平年を上回りましたが、高温により病害虫が発生したことで、糖収量は平年を下回る傾向となっています。

表1 畑作物の作況調査結果(11/15時点 浦幌町、普及センター)

※()は平年比遅速

作物名	生育期節	農作業状況
秋まき小麦 (きたほなみ)	出穂期 6/3(+2日)	は種期 9/28(-1日)
	成熟期 7/18(+6日)	収穫期 7/22(+8日)
ばれいしょ (コナヒメ)	萌芽期 5/30(+1日)	植付期 5/9(-4日)
	開花期 7/2(±0日)	収穫期 9/23(±0日)
	茎葉黄変期 9/5(-2日)	
大豆 (ユキホマレR) ※平年はユキシズカ	開花期 7/13(+9日)	は種期 5/17(±0日)
	成熟期 9/21(+10日)	収穫期 10/31(-6日)
小豆 (エリモシヨウズ)	開花期 7/21(+8日)	は種期 5/20(+1日)
	成熟期 9/7(+14日)	収穫期 10/13(+1日)
金時 (福勝)	開花期 7/9(+7日)	は種期 5/28(+2日)
	成熟期 8/25(+13日)	収穫期 9/8(+8日)
手亡 (雪手亡)	開花期 7/13(+9日)	は種期 5/24(+1日)
	成熟期 8/31(+13日)	収穫期 9/17(+9日)
てんさい (移植栽培)	出芽期 3/22(+2日)	移植期 5/6(±0日)
		収穫期 10/31(+1日)
てんさい (直播栽培)	出芽期 5/11(±0日)	収穫期 10/31(+1日)

お正月パズル

□ 解き方

新年は恒例のクロスワードパズルです。タテとヨコのカギをヒントにマス目を埋めていき、最後にA～Uを順番に読んで下さい。

□ 応募要領

同封のハガキに解答と住所・氏名を記入し、ご投函下さい。

□ 締め切り

令和6年1月23日(火)(当日消印有効)

□ 賞品

正解者の中から抽選で10名の方にQ.U.Oカードを差し上げます。

□ 発表

正解は本誌2月号に掲載致します。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

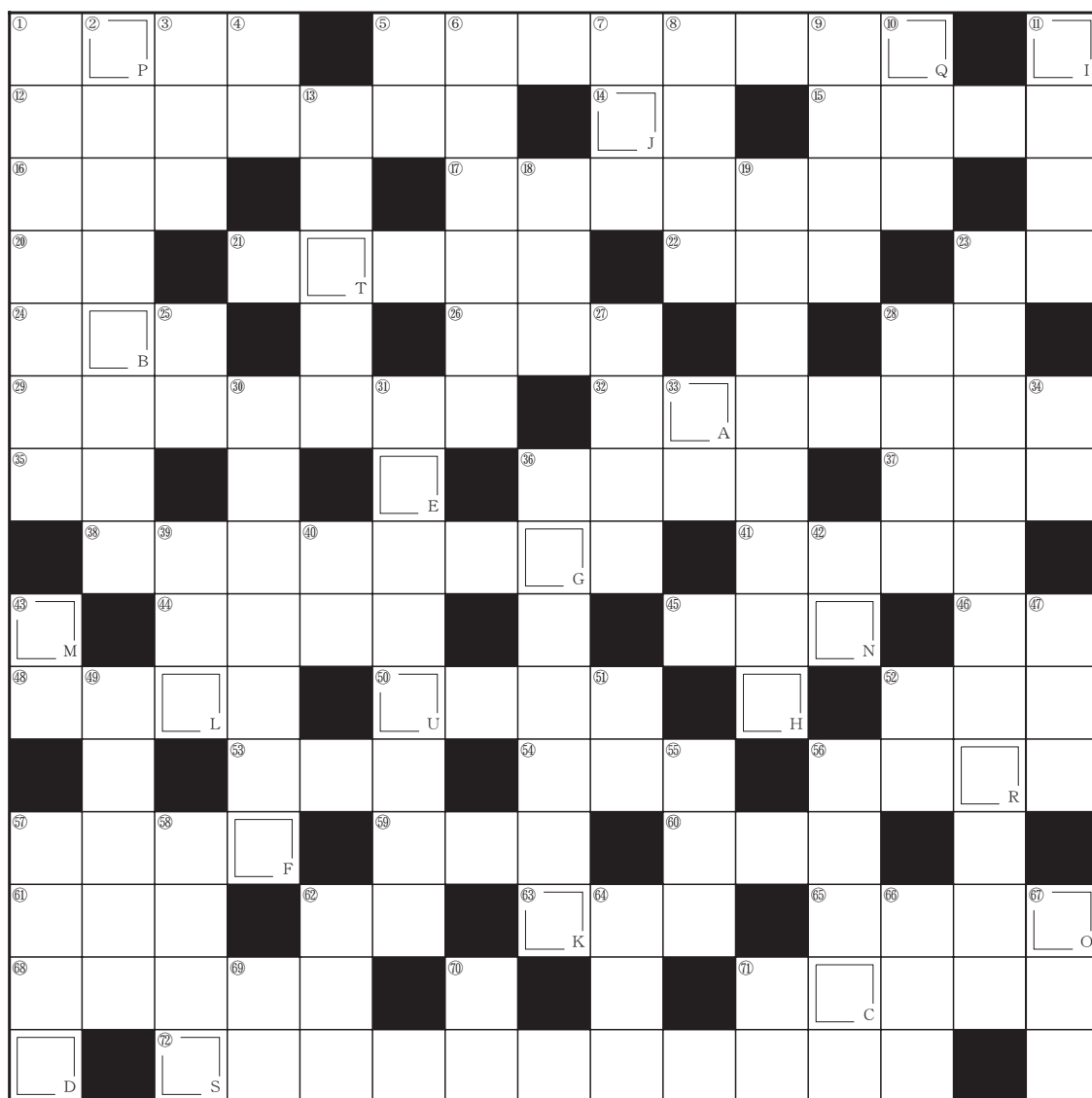
タテのカギ

- ① 「しゃくにさわる」という意味の北海道弁。
 ② 近年は、線状降水帯がすぐできて大雨になったり、9月になっても冷房が必要だったり。
 ③ 雇用主と労働者の間で交わされる書面。〇〇契約書。
 ④ 仏教で、実体がないということ。
 ⑤ ものをに入れておく主に四角い器。
 ⑥ さりげなく。
 ⑦ 悟りを開いた高僧。
 ⑧ 正岡子規が14、5本もあるに違いないと詠みました。

- ⑨ BEGINやたまはここ出身。
 ⑩ 大五郎は父の押一刀をこう呼びます。
 ⑪ タテ②で失脚。
 ⑬ 熱帯ウコンが持つ抗酸化成分の一つ。
 ⑱ 5～10%程度多めに入れておきます。
 ⑲ 朝ドラ「あまちゃん」を書きました。
 ⑳ 元CIA職員が米国民党本部に盗聴器をかけようとして逮捕されたことから大スキャンダルに。
 ㉕ そば、うどん、ほうとうなど。
 ㉖ 浦幌町には体験住宅が3戸あります。
 ㉗ 難しく言えば城址。
 ㉘ 標茶町など、道東で神出鬼没に出現し、牛を襲いました。
 ㉙ 星飛雄馬の母校。
 ㉚ 建物の空間を水平に仕切る底面。歩いたり、物を置いたり。
 ㉜ 屋内で床板をはずす、地面のままにしてあるところ。
 ㉝ 就職などで本州へ行くことを、「これを渡る」と少し前までは言っていました。津軽海峡のこと。
 ㉞ 本当のこと。
 ㉟ 脂肪酸のグリセリンエステル。
 ㊱ 朝ドラ「らんまん」では寿恵子でしたが、本当は。
 ㊲ 鶏の羽の付け根の部分の肉。
 ㊳ 大政、小政、森の石松。
 ㊴ 戦時中は「よし」。
 ㊵ 半島や諸島があります。
 ㊶ また、その上。
 ㊷ 鋳物師。
 ㊸ 今はイスラエルになった地域。
 ㊹ 今では地ビールとは言わず、〇〇〇〇ビールというようになりました。

- ⑤⑩ 遊戯や博打に使う花札やトランプなどのこと。「骨牌」と書き「かるた」とも読みます。
 ⑤② 曲線。
 ⑤③ 高い波。
 ⑤④ 「身体に違和感がある」という意味の北海道弁。
 ⑤⑥ 第2次世界大戦における米軍の有名な将軍。米軍戦車M48の愛称にもなりました。
 ⑤⑦ オートマ車にペダルはついていません。
 ⑤⑨ バンビ。
 ⑥⑩ 見る方向により木目の模様が現れる織物。
 ⑥① 雷鳴や稲光を伴った激しい風雨。
 ⑥② キセルの首と吸い口をつなぐ竹の管。
 ⑥③ 印刷した和紙の冊子を糸で綴じる日本独特の製本方法。
 ⑥⑤ あがめうやまうこと。
 ⑥⑧ ♪.. の右側にある2つの点のこと。
 ⑦① 「一」の字のように横にまっすぐなこと。
 ⑦② 最も有名なウイナー・ワルツ。ヨハン・シュトラウス作曲。

- ⑤⑧ 足の親指に症状が！これはビールの飲みすぎ？
 ⑥④ 順位。
 ⑥② 似せてアトムを作った天馬博士の亡くなった息子。
 ⑥⑥ 爬虫類の鱗、哺乳類のものと同じ。
 ⑥⑦ 野口英世、ヘレン・ケラー。
 ⑥⑨ 熱いうちに打てばよいもの。
 ⑦① 損してとるもの。
 赤道は0度。



イベント：今年も財布の中の顔が変わります。

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U



ヨコのカギ

- ① イエローカード
- ⑤ ショーケン。
- ⑫ 尾崎紅葉作。亡妻の面影をずっと追続ける男を描く近代口語文小説
- ⑭ 今の山梨県。
- ⑮ カヌーと違い、両側を使って漕ぎます。
- ⑯ 死者の霊に供え物などをして、その冥福を祈ること。
- ⑰ 基本的に会期中は逮捕されないことなど。
- ⑳ 上へ上へと積み重なっていること。
- ㉑ 感謝し、感激していることを大げさにいえば、感謝感激○○○○○。
- ㉒ 讃岐のはコシが入っているけれど、伊勢のはその反対です。
- ㉓ 阿⇄。
- ㉔ 一所懸命やっている時はふりません。
- ㉖ 本名ではまずい時に使います。

- ㉘ 敵が苦しんでいる時に、その苦境を救うために送るもの。
- ㉙ 平成23年3月から日帰り入浴施設を新築し、営業を再開しました。町内各地から無料の送迎バスが出ています。
- ㉚ 国道274号線の日勝峠を超えて、日高から夕張までの別称。
- ㉛ 今の愛媛県。
- ㉜ 責任を持って管理・管轄すること。
- ㉝ 動物の首から上。人間も同じです。
- ㉞ 45巻「橋姫」～54巻「夢浮橋」。
- ㉟ ドキュメンタリー映画「沈黙の世界」を製作しました。
- ㊱ 電波を受けること。
- ㊲ 観葉植物として栽培される他、薬用効果を期待して、酒やジュース、化粧品にも使われています。
- ㊳ 全く飲めません。
- ㊴ 「駅から学校までは何で通ってるの？」
「○○○○よ」

12月号の **答は**
ANSWER

黒子のバスケ

でした。



12月号パズルの解答

ウ	ク	ラ	ツ	ヤ	イ	セ	ル	ウ
チ	ツ	タ	ウ	ニ	ウ	ロ	ル	ド
ユ	ロ	ロ	コ	コ	リ	ト	カ	ラ
ウ	タ	ジ	ヨ	ー	ラ	ベ	ン	ゴ
キ	マ	ユ	ノ	マ	ン	バ	マ	ン
ヨ	ゴ	ジ	ン	ボ	カ	バ	ー	ボ
ウ	ツ	ユ	バ	ー	バ	パ	パ	ー
ダ	チ	ツ	カ	ケ	ス	ン	パ	ル
イ	ニ	シ	ヤ	ル	デ	イ	ー	ケ

今月の表紙

大集合!辰年生まれのこどもたち

今年も1回目の年男となった子供たちを紹介します。

なお、本人の名前の下のカッコ内は、保護者の名前です。

その下は順に、①尊敬する人、②今年したいこととなっています。

さかした かなと
坂下 奏音さん

(坂下文将さん・万年)

- ①家族
- ②スノーボードに乗れるようになる!!

しも さかりゅう く
下坂 龍功さん

(下坂孝之さん・万年)

- ①山口幸吉 先生
(おもしろくて、優しく、一緒に遊んでくれるから)
- ②これからもテストで100点取れるように勉強を頑張る!

まつ だ けん た
松田 絢太さん

(松田泰全さん・円山)

- ①兄の皓太
- ②勉強を頑張る

もり そうのしん
森 颯乃辰さん

(森 彰人さん・貴老路)

- ①兄の彪乃介
- ②スケート

すな はら かい り
砂原 海里さん

(砂原 亙さん・川流布)

- ①お父さん、お母さん
- ②陸上

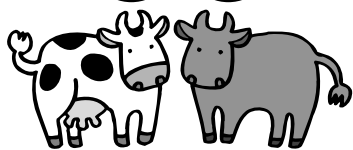
あさ ひ しゅう と
朝日 修斗さん

(朝日昇司さん・活平)

- ①スピードスケートの高木姉妹
- ②鉄道に乗って札幌へ行きたい

ちくさん

情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成牛市場 (12月14日) (単位：円)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛	0	0	0	0	0

・乳牛市場 (12月12日) (単位：円)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除)	22	550,000	143,000	445,450	477,867
初妊牛(ET)	0	0	0	0	600,494
経産牛	0	0	0	0	313,372

次回市場 育成牛 1月18日 (農協順：7)

乳牛 1月15日 (農協順：10)

2月市場 育成牛 2月13日 (農協順：23)

乳牛 2月1日 (農協順：14)

乳牛 2月15日 (農協順：4)

・肉牛市場 (12月6日) (単位：円)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢)	95	935,000	342,100	625,066	654,374
和牛素牛(雌)	44	750,200	283,800	502,475	531,879
繁殖雌牛	0	0	0	0	412,633
廃用牛	5	391,600	194,700	293,260	271,181

次回市場 1月9・22日

(農協順 黒毛：11・交雑牛：8)

2月市場 2月7・20日

(農協順 黒毛：3・交雑牛：3)

◎ホクレン十勝枝肉市場 (12月市場平均)

(単位：kg/円)

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,395	1,993	1,783	1,363	2,239
	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
交雑牛		1,432		1,131	1,250

次回市場 1月14日

2月市場 2月4日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

1月開催日

5日・9日・12日・16日・19日・23日・26日・30日

2月開催日

2日・6日・9日・13日・16日・20日・22日・27日

◎畜産公社出荷日 1月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

▲蹄病の原因と予防対策▼

牛の跛行の主な原因として知られる蹄病ですが、牛の痛みやストレス要因だけではなく、他の病気の原因にも繋がり、悪化すると起立不能になることもあります。蹄病は複雑な要因が絡み合っており、その中でも蹄底潰瘍は頻発する蹄病の一つです。蹄の過長による蹄角度の異常や起立時間の延長、ルーメンアシドーシスや乳房炎などに起因する毒素血症によって障害を起こし、壊死することで起こります。また蹄底潰瘍の原因の一つとして、分娩が大きく関与しているといわれています。慣れない牛舎や牛群の移動でストレスにさら

らされ、蹄病を誘発する要因がいくつもあります。蹄病を予防するには、過長を防ぎ理想的な形に整えるため、年間2〜3回以上の定期削蹄を行いましょう。感染症の蹄病が多い場合は、除糞をこまめに行い適切な薬剤による蹄浴を実施しましょう。また、分娩前後は特にストレスを受けやすいため、この時期の飼養管理を徹底しましょう。蹄病に限ったことではありませんが、牛がゆっくりと休める状態を作り出すことがとても重要です。改めて蹄病の予防について見直していきましょう。

◎浦幌町の乳牛頭数(搾乳農家)11月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,652頭	659頭	5,311頭	2,761頭	8,072頭

◎生乳生産量(11月出荷分)

実績乳量	前年実績対比	11月実績乳量	11月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
4,087t	93.3%	35,043t	93.6%	29.3kg

◎生乳成分と乳代単価(11月)

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均						
浦幌町	4.12	8.96	111.31	6.77	2.06	120.14
十勝	4.10	8.91	110.86	6.77	2.06	119.69
全道	4.16	8.89	111.32	6.77	2.06	120.15

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果(11月)

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
浦幌町	108 (94.7)	6 (5.3)	0 (0.0)	87 (85.2)	38
十勝	2,929 (98.5)	41 (1.3)	2 (0.2)	2,575 (90.9)	992
全道	13,145 (96.9)	397 (2.9)	15 (0.2)	11,110 (87.6)	4,525

上段は3旬計の件数・下段()は%

十勝地区農業機械早期予約展示会



第2回 農事組合長会議



年末年始のFAX故障に関するご案内

年末年始の休業中に、JAファックス端末機が故障した場合は下記の番号へ直接ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

TEL：0120-371-108

NTT東日本 北海道データセンター JA-FAX担当

総務部企画振興課

カレンダー

※行事日程は変更になる場合があります。

日	事項
1 / 15	2024営農年度営農計画相談～22日
18	新任監事（2年目）研修～19日
24	第4回監事会及び監事監査～26日
26	農業委員会総会
31	第11回理事会
2 / 1	新任理事（2年目）研修～2日

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感
 染症へ移行されたことに伴い、人の動きが活発
 になり、日常が取り戻されていくのを実感する
 ことができた年であったと思います。
 今年は辰年ということで、「陽の気が動いて
 万物が振動するので、活力旺盛になり大きく成
 長し、形が整う年」と言われています。
 本年が皆様にとって健康であり素晴らしい
 年になることを心よりご祈念申し上げます。
 本年もどうぞよろしくお願ひ致します。